



同社では50人以上のチャレンジド社員が活躍しています。みな、重要な人材ばかりです。

(株) フジスタッフのホームページを見ますと、さまざまなCSR活動を行っていることが分かります。増山副社長は、同社の経営理念「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」がその根底にあると言います。

「CSRの考え方は、私どもの経営理念と相通ずるところがあると思っています。私どもは総合人材サービス業として、社会や企業が求める人材と、職を求めの人たちとのマッチングという、社会的貢献度が高く、同時に責任のある業種です。CSRを真剣に考え、取り組んでいくことが、本来の業務と密接に結びついているのです」

そうした取り組みが認められ、平成19年度には「男女共同参画推進事業者表彰 さらり大賞」を、また今年（平成21年）には「平成20年度宇都宮まちづくり貢献企業」認定を、それぞれ宇都宮市から受けています。特に後者は、同社が力を注いでいる「ワーキングマザー支援 f f woman プロジェクト」や、同社では「チャレンジド」と呼んでいる、しょうがい者の雇用推進、地球環境への取り組みなどが評価されたものです。

「f f woman」は、女性の社会復帰と、ワーキングマザーとして仕事と子育てが両立できる体制を作り、女性の

CSR活動の中からビジネスが生まれ、成果を挙げています。

CSR活動に取り組む宇都宮市内の企業をご紹介します本コーナー。今回は積極的にCSRに取り組むことで、ビジネスチャンスを創り出している(株)フジスタッフの増山郁夫・取締役副社長に話をうかがいました。

CSRで輝く会社

第6回 株式会社フジスタッフ



働く女性を支援する制度も充実。それがやる気を引き出します。(写真は無料託児サービス付登録会内風景)

活用促進を図ったものです。もともとビジネスよりも社会貢献がメインでした。

チャレンジド（しょうがい者）雇用については、法律でも一定の雇用率が定められており、またチャレンジドの方々の能力をぜひ役立てて欲しいという願いから、これもまず社会貢献としてスタートさせました」

ところが、どちらも大変にす



取締役副社長 増山 郁夫氏

ばらしい成果を挙げたために、パッケージングして一般企業にお勧めし、そこからビジネスの拡大が達成できたといえます。

「CSRという発想ではじめてのものでも、ビジネスチャンスにつながるものが、意外に多いのですよ」と増山副社長の話は熱を帯びます。

CSRをビジネスチャンスに変える柔軟な発想が、不況時代の企業経営に不可欠なのかも知れません。

株式会社フジスタッフ

代表取締役会長 増山律子
代表取締役社長 深津雅史
◎設立 昭和55年8月
◎業種 総合人材サービス業
〈東京本社〉
東京都中央区日本橋3-6-2
日本橋フロント4F ☎03-3516-3580
〈宇都宮本社〉
栃木県宇都宮市東薬瀬1-28-23
Fuji Staff ビル ☎028-633-2010
◎認定 宇都宮まちづくり貢献企業、
プライバシーマーク
<http://www.fujistaff.co.jp/>



(株)フジスタッフ宇都宮本社社屋